

きすな



苓北から 東京オリンピックへ 岩下祐太選手(都呂々中学校卒業)



主な内容

- 委員会改正・定例会 ……2～8
- 臨時会 ……8～10
- 全員協議会 ……10
- 一般質問 ……11～15

発行 苓北町議会 TEL35-3337
編集 議会広報特別委員会



町花「はまゆう」

議 会 日 誌

※主なものを載せています



町木「つばき」

1月

29日 令和3年第1回苓北町議会臨時会
全員協議会

2月

5日 常任委員会・特別委員会
(正副委員長の選出)
建設経済環境常任委員会
議員全体会
22日 議員全体会

3月

1日 議会運営委員会
10～18日 令和3年第2回苓北町議会定例会
(15. 16. 17日は予算審査特別委員
会、13. 14日は休会)
11日 全員協議会
18日 建設経済環境常任委員会
18・23日 議会広報特別委員会

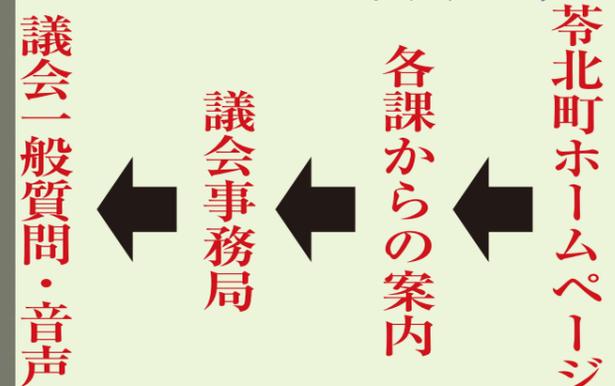
4月

1・7・12日 議会広報特別委員会

次の定例会は 6月です。

1月臨時会の傍聴者は、
12名でした。
3月定例会の傍聴者は、
46名でした。
会議録は『苓北町役場ホームページ』
[https://reihoku-kumamoto.jp/
gikai-gijiroku/](https://reihoku-kumamoto.jp/gikai-gijiroku/)
で閲覧できます。

“定例議会の一般質問が インターネットで聞けます”



上記の順で開いて行くと一般質問の様子が録音
放送にて聞けます。

編集後記

さくらの季節となったが、今年
例年になく10日前後早い開花とな
ったようだ。
先日、町内小中学校から入学式開
催の文章が届いた。今回は、従来の
出席案内でなく、その開催をお知
らせる内容であった。
「新型コロナウイルス」の感染拡
大防止の観点から、入学式を新入生
と保護者、教職員のみ出席で、執
り行うとのことである。
入学式は、小学校の新入生にとっ
ては、義務教育の始まり、中学校の
新入生にとっては、義務教育最後の
3年間が始まる節目の儀式となるも
のである。
一方、政府は、3月22日緊急事態
宣言を全面解除した。しかし、その
解除後、1週間、28都府県で新規感
染者数の増加が確認され、リバウ
ン(再拡大)の傾向が鮮明で、流行
「第4波」への懸念が高まっている
とマスコミが報じている。
今は、できるだけ早く、安心でき
る「ワクチン」接種が、希望する全
国民に実施されること、そのこと
による一日も早い収束を願ってやま
ない。

議会広報特別委員会

※として保存しましょう。

予算審査特別委員会報告

予算審査特別委員会は、執行部の出席を求め3月15日、16日、17日にかけて一般会計予算(案)及び各特別会計予算(案)を費目毎に審査し、「原案可決すべきもの」として決定しました。なお、要望事項を下記のとおり提出しました。

1. 一般会計

1) 歳入について

○税収の確保は滞納がないように努力されたい。

2) 歳出について

○企業誘致活動について、さらに努力されたい。

○新型コロナウイルス感染症対策については、ワクチン接種等万全の体制で臨まれたい。

○地域活性化起業人事業の実施にあたっては、地域おこし協力隊やあまくさ茶北観光協会と十分な連携を行うとともに、事業執行体制の確立に努められたい。

○人口減少対策として、結婚相談事業の充実と強化に努められたい。

2. 特別会計

国民健康保険特別会計 健康づくり事業の強化・充実に努められたい。

介護保険特別会計 健康づくり事業の強化・充実に努められたい。

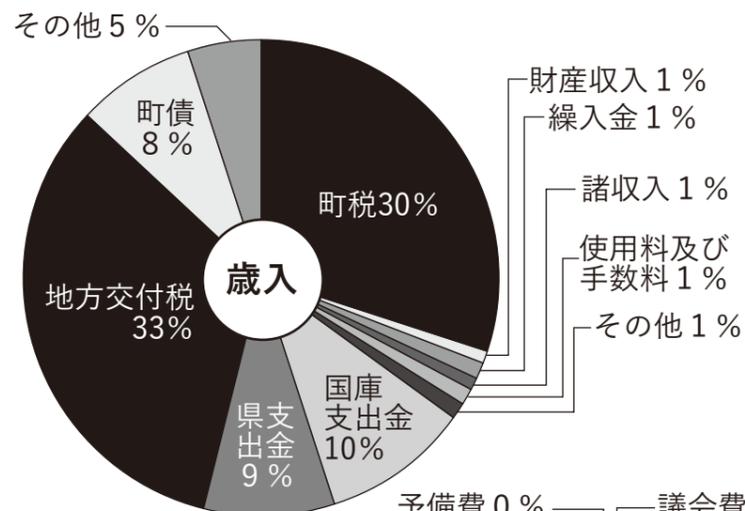
後期高齢者医療特別会計 健康づくり事業の強化・充実に努められたい。

3. 特記事項

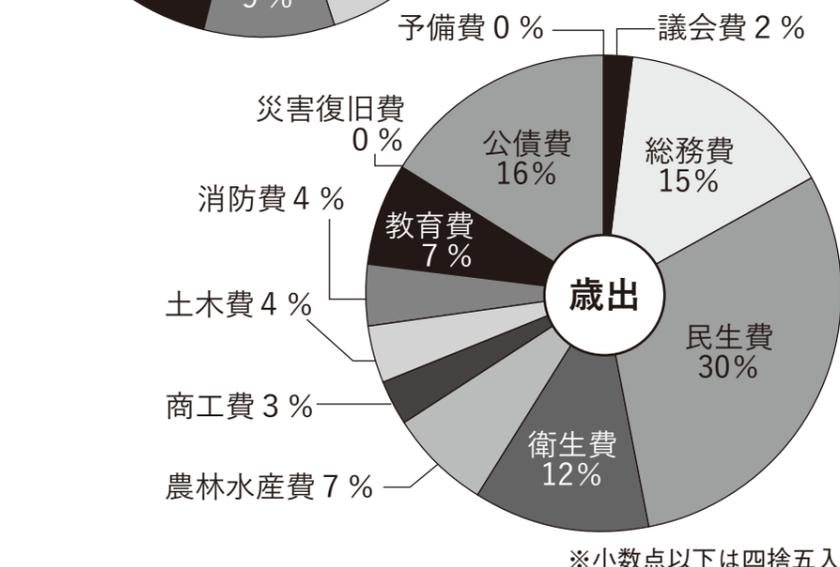
○風力発電建設にあたっては、事業者との連携を図り、事故防止に努められたい。

一般会計詳細

項目	令和3年度
町税	1,348,011
財産収入	61,184
繰入金	27,206
諸収入	34,225
使用料及び手数料	50,121
34.6% その他	51,786
国庫支出金	457,650
県支出金	391,591
地方交付税	1,507,000
町債	386,600
65.4% その他	230,626
100% 合計	4,546,000



項目	令和3年度
議会費	74,161
総務費	672,904
民生費	1,358,931
衛生費	537,215
農林水産費	312,191
商工費	132,933
土木費	191,145
消防費	193,719
教育費	328,866
災害復旧費	1,365
公債費	732,570
予備費	10,000
合計	4,546,000



※小数点以下は四捨五入

新しい委員会委員でスタート

任期 2021年2月5日～2023年2月4日(2年)

各常任委員会、議会広報特別委員会の委員が新たに選任され、活動を開始しました。

総務文教厚生常任委員会

(定数6人)

【所管】

総務課、税務住民課、企画政策課、福祉保健課、会計課、教育委員会、その他

委員長	廣田 幸英
副委員長	高戸 幸雄
委員	野田 謙二
	山本 政人
	野崎 幸洋
	田嶋 豊昭

建設経済環境常任委員会

(定数6人)

【所管】

土木管理課、農林水産課、水道環境課、商工観光課、農業委員会

委員長	松本 良人
副委員長	山口 利生
委員	石田みどり
	倉田 明
	浜口 雅英
	錦戸 俊春

議会広報特別委員会

(定数6人)

【所管】

議会だより「きずな」の編集発行

委員長	野田 謙二
副委員長	石田みどり
委員	山口 利生
	松本 良人
	廣田 幸英
	山本 政人

令和3年 第2回議会定例会

開催日：3月10日～18日

令和3年第2回議会定例会が、令和3年3月10日(水)から3月18日(木)の会期で開催され、条例制定・改正や令和2年度補正予算、令和3年度当初予算など46議案が提案されました。

本定例会において、議員定数を現行の12人から10人とする条例改正や議員の会議出席に係る費用弁償を令和3年度は支給しない条例制定等が可決されました。

また、令和3年度一般会計及び特別会計予算については、予算審査特別委員長から予算審査報告がなされ、賛成多数で可決されました。

令和3年度各会計当初予算について

(単位：千円)

議案番号	事件名	本年度予算額	前年度予算額	比較	結果
議案第22号	令和3年度茶北町一般会計予算	4,546,000	4,755,000	△ 209,000	○
議案第23号	令和3年度茶北町坂瀬川財産区特別会計予算	3,261	7,938	△ 4,677	◎
議案第24号	令和3年度茶北町都呂々財産区特別会計予算	54,792	53,932	860	◎
議案第25号	令和3年度茶北町国民健康保険特別会計予算	1,042,492	1,039,346	3,146	◎
議案第26号	令和3年度茶北町介護保険特別会計予算	1,083,542	1,043,980	39,562	◎
議案第27号	令和3年度茶北町後期高齢者医療特別会計予算	124,916	127,426	△ 2,510	◎
議案第28号	令和3年度茶北町水道特別会計予算	180,745	163,031	17,714	◎
議案第29号	令和3年度茶北町下水道特別会計予算	328,031	413,592	△ 85,561	◎
議案第30号	令和3年度茶北町農業集落排水特別会計予算	17,847	17,196	651	◎
議案第31号	令和3年度茶北町特定地域生活排水処理事業特別会計予算	40,809	47,222	△ 6,413	◎
議案第32号	令和3年度茶北町宅地造成事業特別会計予算	7,157	7,094	63	◎

【結果の表示】◎全会一致で可決 ○賛成多数で可決 (賛否表はP5の通り)

荅北町議会だより「きずな」第117号

賛否表 (○ 賛成 ・ ● 反対 議長(錦戸)は採決に加わらない)

議案番号	事件名	結果	表採決 賛成:反対	山口	野田	廣田	高戸	松本	石田	浜口	野崎	山本	倉田	田嶋	錦戸
発委第1号	荅北町議会議員定数条例の一部を改正する条例について	○	10:1	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第9号	荅北町介護保険条例の一部を改正する条例について	○	7:4	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○
発議第2号	荅北町議会議員の費用弁償の特例に関する条例の制定について	○	6:5	●	○	○	●	●	●	○	●	○	○	○	○
発議第4号	荅北町議会議員の期末手当の特例に関する条例の制定について(全額削減)	×	3:8	●	●	●	●	○	●	○	○	●	●	●	○
発議第5号	荅北町議会議員の期末手当の特例に関する条例の制定について(半額削減)	×	1:10	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○
議案第21号	財産の取得について	○	8:3	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○
議案第22号	令和3年度荅北町一般会計予算	○	6:5	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○

松本議員・反対討論
今回提出された新年度一般会計予算案によると、収入では町民税を始めとしてすべての税収が前年度予算より減額となっている。この事は町民に所得がないことを見込んでのことである。所得がないと言うことは、生活がそうとう苦しい。コロナ禍の関係で。仕事が

議案第9号 介護保険条例の改正 介護保険料を値上げする(令和3~5年度)

廣田議員・賛成討論
議長を除く、全議員で議論を重ねた特別委員会の採決結果を尊重する。

石田議員・反対討論
定数削減については人口が減っている中、前回無投票であったことなどで、仕方ないかも知れないが定数を減らすことで今問題になっている若い人や女性の立候補が出来にくくなると思われる。自治体の定数削減には問題があるとの指摘もある。議会には老若男女、各階層からの立候補が望ましい。それができなくなる定数削減には反対せざるを得ない。

発委第1号 議員定数を12人から10人に改正する条例の改正

石田議員・反対討論
コロナ禍の中で町民の生活は大変にあってきている。そんな状況下での値上げは町民の立場から考えてもどうかと思う。基金のほとんどを取り崩したとのことだったが、一般会計からの繰り入れも一般質問でも出されている。よって今回の値上げには反対する。

高戸議員・賛成討論
本条例改正については、先の議員全体会及び、介護保険運営協議会を経ての提案である。コロナ禍の中、大変であるが、基金を取り崩し値上縮減の対応がなされている。保険料不足時は一般会計からの繰り入れを要望し賛成する。

浜口議員・反対討論
保険料を値上げる事になる本条例を改正する条例の制定に反対する。今般のコロナ禍に寄り国民の生活は厳しくなっており、対策交付金の支給等国を挙げた取り組みがなされている。本町でも、各産業等々への対応

山口議員・反対討論
議員の会議出席に係る費用弁償の予算は、一般財源の枠配分方式の導入により全額削減したものであるが、先ほど副町長から、この予算は義務的経費として真に必要なものであるとの説明がありました。令和3年度当初予算の一般財源が昨年度と同程度確保できる目途がたつた時点で、再度予算査定してしかるべきであったと考えるので、提案された条例の制定には反対する。

原案可決

提出者 廣田議員
経費削減の観点から、令和3年度中に限り、議員への会議出席の場合における1日につき千円の費用弁償を「受けない」判断を特例条例として、議員発議したもの。なお、令和4年度以降の対処はしかなるべき時期に検討、判断していく。(この提案に他の議員の賛同を得るべく、賛成討論も行った。)

議案第2号 議会議員の費用弁償の特例に関する条例

■定例会議案等について

議案番号	事件名	結果
発委第1号	荅北町議会議員定数条例の一部を改正する条例について(12人から10人へ削減)	○
発委第2号	荅北町議会における議員報酬に関する事項についての決議	◎
議案第4号	荅北町新型コロナウイルス対策農林漁業経営安定事業基金条例の制定について	◎
議案第5号	荅北町中小企業新型コロナウイルス感染症対策特別利子補給事業基金条例の制定について	◎
議案第6号	荅北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について(介護保険料の値上げについて)	◎
議案第7号	荅北町税等の徴収の特例に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第8号	荅北町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	◎
議案第9号	荅北町介護保険条例の一部を改正する条例について	○
議案第10号	荅北町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第11号	荅北町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第12号	荅北町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第13号	荅北町における介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例について	◎
発議第2号	荅北町議会議員の費用弁償の特例に関する条例の制定について	○
発議第3号	荅北町議会会議規則の一部を改正する規則について	◎
発議第4号	荅北町議会議員の期末手当の特例に関する条例の制定について(全額削減)	×
発議第5号	荅北町議会議員の期末手当の特例に関する条例の制定について(半額削減)	×

【結果の表示】◎全会一致で可決 ○賛成多数で可決 ×賛成少数で否決(賛否表はP5の通り)

発委→議会委員会が議事の対象となるべき提案を議長に提出すること

発議→議員が議事の対象となるべき提案を議長に提出すること

■令和2年度 各会計補正予算について

(単位:千円)

議案番号	項目	補正前の額	補正額	補正後の額	備考	結果
議案第14号	令和2年度荅北町一般会計補正予算(第9号)	6,250,484	△14,636	6,235,848	財政調整基金積立等	◎
議案第15号	令和2年度荅北町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	1,054,126	△370	1,053,756	一般会計繰入金の減	◎
議案第16号	令和2年度荅北町介護保険特別会計補正予算(第2号)	1,051,983	1,132	1,053,115	過年度返還金(県)の増	◎
議案第17号	令和2年度荅北町水道特別会計補正予算(第3号)	176,978	△435	176,543	システム改修委託料の減	◎
議案第18号	令和2年度荅北町下水道特別会計補正予算(第4号)	423,818	△2,074	421,744	汚泥運搬処分委託料の減	◎
議案第19号	令和2年度荅北町特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算(第2号)	47,723	△358	47,365	工事請負費(補助)の減	◎
議案第20号	令和2年度荅北町宅地造成事業特別会計補正予算(第2号)	7,411	△3,625	3,786	一般会計繰出金の減	◎

【結果の表示】◎全会一致で可決

■財産の取得について

議案番号	事件名	結果
議案第21号	財産の取得について	○

【結果の表示】◎賛成多数で可決(賛否表はP5の通り)

(取得品名) 荅北町巡回バス(14人乗り) 2台

(取得金額) 9,793,320円

(契約の相手方) 荅北町農業協同組合 代表理事組合長 濱石和男

浜口議員・賛成討論

人口の減少、少子高齢化、後継者不足等による産業の衰退。そしてこの度の新型コロナウイルス禍による先行き暗い町の財政を考慮した場合、削減可能な事業は積極的に削減し、財政等々の安定を図り、この事によって町民の生活の安寧を図っていくべき。

発議第4号 議員の期末手当の特例に関する条例

提出者 浜口議員

この度のコロナ禍により町には、農林漁業、商工業、生活困窮者からの相談があつている。これらの件に対応するため、この削減した期末手当を議員は身を切る覚悟で予備費に充当すべき。(この提案に他の議員の賛同を得るべく、賛成討論も行った。)

原案否決

石田議員・反対討論

コロナ収束まで議員の期末手当を削減することは議会として簡単に判断すべきではない。議員は町民の負託を受け、町民全体の立場で地方公共団体の政策を決定し執行機関の監視、批判をする使命を与えられている。そういう使命を持つ議会が自ら安易に期末手当を削るのではなく予算を精査する

のが先決である。よってこの発議には反対する。

松本議員・賛成討論

新年度予算計上に伴い、副町長名により議会費の削減が求められてきた。財源不足による新年度の予算が組めないと言う事であった。苓北町は、将来負担比率は県内最も厳しい財政下におかれている。現在の財政難の原因は、町当局の安易な財政計画と、その監督責任である議会に責任はある。

私は、特別職、議会議員の報酬引き下げについて、一般質問等により要求してきた。今回の期末手当削減に関する条例に賛成する。

山口議員・反対討論

今回の条例制定の目的は、新型コロナウイルス感染症対策事業に資するため議員の期末手当を削減するものであるが、新型コロナウイルス感染症防止対策の費用を全額国が負担し、自治体は感染を防止するための対策を実施することになつている。よって、提案された条例の制定には反対する。

議案第21号 財産の取得

野崎議員・反対討論

購入目的は理解できるが、まずは、住民アンケートの結果が出て、その民意を反映した中で、購入に

ついて提案すべきであると考え、よって、原案に反対する。

山口議員・賛成討論

今回購入する巡回バス2台は、新型コロナウイルスの感染防止を図るための各種機器を装備したものであり、早急に町営バスとして配備する必要がある。また、購入に係る事務手続き上も問題がないので、提案された財産の取得には賛成する。

浜口議員・反対討論

町内巡回バスの効率化は、行政の役目のひとつ。町民の生活に密着した運行の為、乗車可能人数や起点終点等運行経路、運行時間帯等現状の運行システムを検証するためにアンケートが実施されている。この検証の結果に合致した車両を購入すべき。利用者の立場に立った具体的な検証もされていない中で安易な取り組みは避けこの事に多額の経費を投入すべきではない。よって、本財産の取得に反対する。

石田議員・反対討論

町民にアンケートをとるといふ事だが、購入についてはアンケート結果を検討してからするべきで、その結果では2台購入しなくても1台と青バスでもいいかもしれないのではないのか。購入を決めてからアンケートするのはおかしいし、

アンケートの結果で検討すべきであり、早々と購入をする事には反対である。

議案第22号 一般会計予算

野崎議員・反対討論

町はこれまで「観光物産まちづくり会社」を組織化する事を目的として約2800万円の事業費を投入したが、立ち上げは実現できなかった。また、今年度「地域おこし協力隊」が採用されたがまだ実績と効果が出ていない。今回、また新たな事業として「地域活性化起業者事業」年間660万円。3年間で1980万円投入されようとしている。事業の目的は理解できるが、現在の観光事業の成果をみてから新たな事業に取り組むべきだと考える。

廣田議員・賛成討論

地域活性化起業者事業業務委託料については、都市圏の企業で培われた人脈やノウハウを活かしながら、地域活性化の取り組みを効果的、効率的に展開することができると考える。

石田議員・反対討論

予算案の中には18歳までの医療費無料化は評価できるが、しかし、天草エアライン機材維持補助金が毎年あまりにも多額である。その割に利便性が悪く、利用したくて

議員定数等調査特別委員会調査報告

本特別委員会に付託された付議事件につき、調査結果を下記の通り会議規則第77条の規定により報告する。

1. 調査事件名

(1) 苓北町議会における議員定数に関する事項

(2) 苓北町議会における議員報酬に関する事項

2. 調査の結果等

(1) 出席委員

委員長 倉田 明
副委員長 野崎幸洋
委員 山口利生、野田謙二、廣田幸英、高戸幸雄、松本良人、石田みどり、浜口雅英、山本政人、田嶋豊昭

(2) 委員外出席 錦戸俊春議長

(3) 報告内容 本特別委員会は、議員定数、議員報酬などについて調査、研究を行うため、平成31年3月定例会において議員11人で設置され、令和元年6月13日に第1回特別委員会を開催して以来、7回の会議を開催した。

まず、議論の進め方としては、令和2年4月22日の「中間報告」でも述べたが、本特別委員会が「議員定数削減ありき」の特別委員会ではなく、その調査、研究に当たっては、地域性、人口規模などを考慮し、全国・九州・熊本県下の

田嶋議員・賛成討論
コロナ禍にあつて、そのことを踏まえ、よく考えられた予算案だと思ふ。



まず、議論の進め方としては、令和2年4月22日の「中間報告」でも述べたが、本特別委員会が「議員定数削減ありき」の特別委員会ではなく、その調査、研究に当たっては、地域性、人口規模などを考慮し、全国・九州・熊本県下の

町村との比較などを参考としながら、調査事項の議員定数、議員報酬を一体的に捉えて議論すべきというところで進めてきた。
また、令和2年度においては、苓北町区長会との意見交換会を開催してはどうか、熊本県下で近く議員定数を改正した「町村議会」を視察してはどうか、との意見が委員から出されたことを受け、令和2年7月16日、苓北町区長会評議員との意見交換会、令和2年10月7日、類似団体であり先の統一地方選挙において議員定数を12人から10人に改正がなされた熊本県小国町議会正副議長とのリモート会議(本特別委員会正副委員長・議長対応)の開催及び令和2年10月28日、その録画映像を全委員・議長で視聴した。
このような経過を踏まえ、去る令和2年11月20日に第6回委員会、12月18日に第7回委員会を開催し、調査事項の最終とりまとめについて協議、採決したので、その結果に基づき報告する。
まず、「議員定数」についてであるが、全委員の考え方、意見を拝聴した。この意見を踏まえ、委員長として本特別委員会の会議運営としては、「全会一致」が望ましいが、この調査事項については、本特別委員会で確認した「議員定数の最終案は、本特別委員会で決定する」ためにも、採決により決定したい旨の提案を行い、最終報告

に少数意見についても盛り込むことを考慮することを確認の上、委員長から現行定数から「2人減の定数10人」との改正案を示し、出席委員10人の起立採決により、賛成多数で本特別委員会としての議員定数案を決定したところである。
つぎに、「議員報酬」についてであるが、本特別委員会では、議員定数、議員報酬を一体的に捉えて議論すべきという考え方で調査、研究を進めてきたが、議員定数と違い、議員報酬については本特別委員会での結論を出すことは難しく、議員報酬については、「現状維持」の「方向性」を示すにとどめ、町民の生活状況や町の財政事情など総合的な見地から、町の特別職報酬等審議会の審議にゆだねるのが適当であるとして、出席委員10人の起立採決により、賛成多数で決議(案)可決、本特別委員会として、その旨議長名で町長あて提出することの結論に達した。
その他の項目を含め、結びとして「議会公営について」「常任委員会のあり方」「議会運営委員会の構成人数」「議会広報特別委員会」の会議出席における費用弁償支出の是非」「議員期末手当支給にかかる加算割合の存在」などについては、この最終報告を基に、今後は、議員全体として、さらに議論を深めなければならぬ事項として捉えていただくことを望み、本特別委員会としての役割は終了とさせていただきます。

同意

同意第1号 苓北町都呂々財産区管理委員会委員の選任について

- 第1選任区 西田新一氏
- 第2選任区 岡田晴喜氏
- 第3選任区 松尾守氏
- 第4選任区 窪井隆三氏

任期：令和3年3月16日から令和7年3月15日（4年間）

陳情等文書の取扱結果

受理年月日	件名	提出者	結果
R3.2.1 令和3年 陳情第1号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	熊本市中央区神水1-20-15 熊本県医療介護福祉労働組合連合会 執行委員長 一二三美香ほか3団体	議員配布
R3.2.1 令和3年 陳情第2号	国立病院の機能強化を求める陳情書	合志市福原208 全日本国立医療労働組合 熊本地区協議会議長 東 秀樹ほか1団体	議員配布

令和3年 第1回議会臨時会

開催日：1月29日

令和3年第1回議会臨時会が、令和3年1月29日(金)の会期で開催され、令和2年度補正予算、工事請負契約締結の3議案が提案されました。

令和2年度 各会計補正予算について

(単位：千円)

議案番号	事件名	補正前の額	補正額	補正後の額	備考	結果
議案第1号	令和2年度苓北町一般会計補正予算(第8号)	6,121,411	129,073	6,250,484	新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業等の増	○
議案第2号	令和2年度苓北町下水道特別会計補正予算(第3号)	414,918	8,900	423,818	国の補正予算による工事請負費等の増	◎

【結果の表示】◎全会一致で可決 ○賛成多数で可決 (賛否表は下記の通り)

請負契約締結について

議案番号	事件名	結果
議案第3号	請負契約〔町道善亀線他2路線災害復旧工事(その1)〕の締結について	○

【結果の表示】○賛成多数で可決 (賛否表は下記の通り)

(工事名) 町道善亀線他2路線災害復旧工事(その1)
 (契約金額) 106,150,000円
 (契約の相手方) 株式会社 長濱興業 代表取締役 長濱優二

賛否表 (○ 賛成 ・ ● 反対 議長(錦戸)は採決に加わらない)

議案番号	事件名	結果	表採決 賛成:反対	山口	野田	廣田	高戸	松本	石田	浜口	野崎	山本	倉田	田嶋	錦戸
議案第1号	令和2年度苓北町一般会計補正予算(第8号)組み替え動議	×	5:6	●	●	●	○	○	○	○	○	●	●	●	-
議案第1号	令和2年度苓北町一般会計補正予算(第8号)原案	○	6:5	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	-
議案第3号	請負契約〔町道善亀線他2路線災害復旧工事(その1)〕の締結について	○	8:3	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	-

発議第1号 令和2年度苓北町一般会計補正予算(第8号)(案)に対する組み替え動議

提出者 浜口議員
賛成者 松本議員・高戸議員・野崎議員

提出理由 人口は6,969人。高齢化率は41.7%に達し、高齢者の交通手段の確保等必要な状況の中で、この町内巡回バスの効率化は行政の役目のひとつ。町民の生活に密着した運行の為にシステムを十分検証し、この結果に合致した車両を購入すべき。利用者の立場に立った具体的な検証もされていない中で安易な取り組みは避け、この事に多額の経費を投入すべきではない。補正予算第8号の組替えを要す。

否決

松本議員・賛成討論

車両購入費の現在運行バスの走行キロ数は約558,400kmと云う事である。中型バスでは、まだまだ買い換える時期ではない。又買換は、小型車14人乗り2台とすると云うことだが、今後ダイヤ改正の検討と云うことであれば、乗客の客の増、イベント等中型車の必要な場合等も考えられる。現在の苓北町の財政状況は、無

駄な出費を抑え、健全財政に進むのが先決である。
 本組み替え予算動議に賛成する。

野崎議員・賛成討論

車両購入に至っては、まず住民アンケート等を行い、住民の要望、利用状況、そして、J/Aが行っている乗り合いバスとの共同利用が可能かどうかの協議を行うべきではないか。また、現在、厳しい財政状況下である、今後の維持管理費等を慎重に検討した中で購入すべきだと考える。

高戸議員・賛成討論

今回の車両購入については、まず購入ありきが前提で提案されている。本来は、アンケート等を行い精査の上で購入すべきである。また、予算構成においても、現在一般財源にて提案されているが、臨時交付金決定後、財源区分を変更するとあるが、本来あるべき姿ではない。よって、組み替え動議に賛成する。

議案第3号 請負契約締結

松本議員・反対討論

契約の方法、契約金額、契約の相手方に反対するものではない。本地区は、地滑り地区に指定は

されていないが、現在指定されている地域より危険な状態にある。特に地滑り地区において重視されていることは、「水に関する件、また土砂の掘削、盛り土等であり、新しく地盤に手をかけるときは慎重に行わなければならない」とされている。
 提案された本工事は、水処理、切土、盛土等に問題がある。計画の見直しを強く要求する。

浜口議員・反対討論

当該箇所は数十年前道路崩壊によりアンカー工法を主とした災害復旧工事箇所である。
 今回の工法を見れば、同様のアンカーと、ボーリング等による地中の排水設計である。前回被災の教訓を踏まえ道路側溝、横断溝、路面舗装を完備し地表面の排水にも配慮する必要がある。しかし、これらへの手立ては不十分である。

高戸議員・賛成討論

工法等については、懸念も残されているが、長期間国交省との協議の上の提案である。今後施工に当たっては、地元住民の方々と密なる連絡を取り、県・国交省とは、その都度協議を行い工事期間中の安全を願うと共に、一刻も早い竣工を望み本提案に賛成する。

総務文教厚生常任委員会視察調査報告

本常任委員会は、所管事務について調査を行ったので、会議規則第77条の規定により下記のとおり報告する。

- 一 調査件名 新型コロナウイルス感染症拡大防止策と今後の取組み
- 二 調査の経過
 - (一) 調査期日 令和3年1月5日(火)
 - (二) 調査場所 役場第1、第2委員会室
 - (三) 出席委員 委員長 浜口雅英 副委員長 松本良人 委員 山口利生、石田みどり、倉田明、錦戸俊春
 - (四) 執行部出席 企画政策課長 錦戸雅志 健康増進室室長 田尻康彦 企画政策課参事 浦田義浩
 - (五) 調査の方法 執行部から説明を受け質疑応答により調査した。
- 三 所管事務調査
 - (一) 総務文教厚生常任委員会の調査の考え方と対応 本常任委員会は職務範囲の中で幅広く審議、調査を実施して来たが、今回は、この、新型コロナウイルス感染症に對して、町、県、国に迅速かつ慎重な対応が求めら

れている状況の中で、本常任委員会も、これらの感染拡大防止等を第一に掲げ、この度の総務文教厚生常任委員会の調査は、苓北町におけるコロナウイルス感染症拡大防止対策と、これに係る経済対策の取り組みに絞って調査した。

四 補足

1 臨時交付金実施計画、これは各地方公共団体が、計画を立て、国から認められた事業に対して交付金の交付がある。
苓北町では、12月3日現在で公共的空間安全・安心確保事業等36事業が計画実施されており、その計画額は、272,919千円。交付決定額は265,747千円という事。

2 苓北町の支援策で町民に直接関係する事業の実施状況。

①国、県の補助事業で主なものは、全額国の交付金による一律に一人10万円給付された特別定額給付金事業が、7,051人のうち7,047人、執行率99・9%に7億470万円が給付されている。
この国、県の補助事業のなかには、執行率0%や、低い執行率のものもいくつかある。この事については事業の目的に沿うため、状況、経過を検証し適切に対応するとの事。

②町単独事業は13件の事業が実施されている。

これらの中には、全住民を対象とした一人3千円の地域振興券が

一般質問

「農業振興補助金」増額と特産レタス支援を
志岐漁港臨港道路の全線開通とマグロ養殖は
苓北分署新築令和5年度と団員定数改正は



明 議員 倉田

問 ①本年度産レタスは新型コロナ禍等で需要が伸びず、一部圃場で収穫放棄など最終的には昨年の販売高には届かないとみられている。圃場廃棄と同時に耕せる生分解マルチの普及は25%余り。このマルチ促進は、労力と廃プラスチックの軽減に繋がるが、財源の「農業振興補助金」は年々減額。その増額と特産レタス支援策を。また、新年度、JA苓北ではオクラ、シントウなどの試験栽培に、町は支援できないか。

町長 増額し生分解マルチ補助支援

問 ①新年度「農業振興補助金」は約1割増の300万円、生分解マルチ導入に1,937千円補助を予定。今後、マルチ剥ぎの労務負担軽減と町が進める資源循環型社会構築推進に、国の新型コロナ感染症対応臨時交付金を予定。

町長 令和3年度完成に予算確保

問 ②令和3年度計画は、新三会川橋を含む全工事完了だが、見直しは。
また、現在、工事財源の公共事業等債は「充当率90%、交付税措置率20%」は新過疎法でどう変わる。併せて、この事業に関連したマグロ養殖計画事業者の動向は。
町長 令和3年度完成に予算確保と新過疎法を活用
②令和3年度の完成を目指し、新年度予算は、補助対象事業費9、

配布された、れいほく応援地域振興券配布事業は12月3日現在で、予算2,115万円に対し、執行額1,300万円、61・5%の執行率。他にも執行率の低い事業があるが、より多くの町民に活用してもらおうよう検証していくとの事。

五 結び

今回取り上げた新型コロナウイルス感染症問題は、日増しに現状が悪くなっている様で、国内をはじめ世界中に蔓延しつつあり、私たちも感染するのではないかと不安。と、いつ終息するのだからかという不安は増幅するばかり。この様な中で、本町でも、コロナウイルス感染症の脅威から町民の生命と生活を守るため、日常的な感染防止対策の告知の継続は勿論、PCR検査や、ワクチンの接種体制の検討、医療関係従事者等への支援の検証、地域経済の維持等々、国や県と連携し、万全の体制を構築し、町民の安全を守り抜く尚一層の取り組みの強化に努めて下さい。



900万円で、漁村再生交付金4,950万円、公共事業等債4,450万円、一般財源500万円を計上。今後新過疎法の事業となつた場合、「充当率100%、交付税措置率70%で、一般財源総額2,575万円削減」と試算している。マグロ養殖計画は、新型コロナ感染が落ち着いたら、会社訪問し事業進出継続をお願い致したい。
問 ③苓北分署の新築移転は令和5年度、町グラウンド横の相撲場跡地に予定だが、その動向は。現団員定数は330人、これを300人とする改正案が昨年6月議会で否決された。現在278人で52人不足し、ここ15年定員を満たすことなく減少が続いている。消防委員会では、特に消防活動に支障がないとのことだが、再度改正案提出の考えはないか。
消防庁は令和2年4月時点で、全国の消防団員数が過去最少となり「人員確保に待遇改善、消防団員報酬増を検討」の報道がある。本町も報酬等引き上げの考えは。
町長 改正は見送り、OBを昼間の機能別団員に
③令和3年度は造成工事はない。定員改正は暫く見送り、今後、団OBを昼間火災時に機能別団員としてお願いしたい。報酬、手当は状況を見ながら検討する。

全員協議会

令和3年1月29日開催

1. 新型コロナウイルスワクチンの接種体制について

新型コロナウイルス感染症の天然管内の発生動向と国から示された新型コロナウイルスの接種スケジュールやワクチンの特性等についての資料の内容説明と苓北町における準備体制の構築等に対する説明があった。

2. 九州電力(株)苓北発電所の定期修繕について

令和3年2月7日から6月30日まで計画されている苓北発電所2号定期修繕における新型コロナウイルス感染症対策についての説明があった。
定期修繕の作業者等は、日当たり最大940名で、そのうち外部からの入所者820名程度予定しており、外部から入所する作業者等の管理方法や体調不良者の取り扱い方法等に対する説明があり、議員から入所時における医学的検査の実施や町民への情報提供の実施について要望した。

令和3年3月11日開催

1. 新型コロナウイルスワクチン接種について

苓北町の新型コロナウイルスワクチンの接種スケジュール及び医

1 新年度当初予算措置について
問1 新年度予算計上に伴い議会費¥1,579千円の削減が求められた。財源不足による新年度の予算が組めないものと推測された。このような状況下で、「安心安全」の町づくりはどうなるか問う。
①庁内各課の新年度予算削減割り当てについて、各課の実態は？
②住民サービスに与える影響は？
③振興計画における「安心安全」の町づくりへの影響と、今後の対応は？

町長 それぞれの費目で所要額を確保しているため住民サービスの低下はないと考えている。
問2 国では国民一人当たりの借金が壹千万円に達したと報道がなされた。
①県内で、借入金金が市町ではトップであるというが、現状は？
②この様な中に今後町としてどのような対策を講じるのか
③この様な中、サービスが低下しない行革が必要となる。対策は？
町長 令和元年度熊本県市町村決算における1人当たりの現在高で県では10番目市町では3番目。地方債の償還は令和4年度までの償還ピークが過ぎると残高も減少していく。
職員の定数管理計画の見直し、各課の業務や人員に係る組織体制

10議員登壇



良 議員 松本

療機関での個別接種方法についての資料と、高齢者、高齢者施設等従事者を対象に5月3日(月)から接種を始める予定である旨説明があった。議員から基礎疾患のある人への町の対応方針について質問があり、本人からの申告方法で対応するとの回答があり、住民へ分かり易く周知されるよう要望した。
2. 大型ごみの収集について
令和2年度に実施した大型ごみの収集方法の問題点や改善事項についての説明があり、令和3年度に大型ごみの課題や問題について行政区に出向き座談会等を実施し、意見を集約し理解が深まった段階で有料化等の新たな対策を実施するとの説明があり、令和3年度当初予算に、各行政区大型ごみ臨時ステーション収集方式を継続して実施するための予算を提案しているとの説明があった。



の見直しを3年度に検討する。
町有バスとスクールバスとの連携も念頭に置き検討を行いたい。
問3 志岐漁港トイレの必要性は増加しているが、トイレがないため、漁港の利用者に不便を強いられる。背後地の公園にトイレがあつたが、現在は閉鎖されている。新設又は、閉鎖中のトイレを改修ができないかお尋ねする。
町長 トイレ整備については、改めて、設置、管理等については協議を行いながら、町も支援を考えて検討していく。
4 天草市との町民サービスの格差について
問4 天草市と本町では行政サービスに格差があり是正をお願いしてきた。
国のコロナ対策として交付金が支給され、この中の一つに「コロナウイルス感染症拡大防止対策事業補助金」があるが内容について、かなりの格差がある。早急なる見直しと、今後の対応をお尋ねする。
町長 苓北町は15万円を上限として補助金を交付し、天草市では、50万円となっている。
今回の補正予算に300万円を計上している。これまでの対策を受けた事業者を含め事業者への支援を行う事になっている。
再問 天草市との格差がないよう早急なる対策をお願いする。

① 新型コロナウイルス対策について
② 財政健全化への取組みについて



山口利生 議員

問① 新型コロナウイルスワクチン接種は、現在のワクチン確保量と必要量に桁違いの開きがあり、医療従事者への接種や4月から一斉に始める想定だった高齢者への接種が非常に困難な状況になって

等の減少や地方交付税等が削減されれば、町民生活に多大な影響を及ぼすことになる。安定的な財政運営を行うためには、町の財政状況を正確に分析し、町民から高すぎるの批判がある人件費も含めた歳出の抜本的見直しを実施し、今後5年間の将来像を描いた財政健全化計画を策定し町民に周知すべきと思うが、今後の財政運営について町長の考えを問う。

町長 2月5日に新型コロナウイルスワクチン接種対策室を立ち上げ、4月から開始される高齢者のワクチン接種に向け、3月下旬には対象者の方々に接種券、予診票及びワクチンに関する説明書を郵送するよう準備を進めている。接種方法は、対象者本人が苓北医師会病院、天草慈恵病院、苓北クリニックに直接予約し、医療機関に出向き接種する個別接種を考えている。今後、町の広報誌、告知端末放送等を通じて随時町民へ周知する予定である。

町長 財政運営については、平成29年度から10年間で起債残高を20億円削減する目標を掲げ圧縮に取り組んでおり、基金残高は平成30年度末の8億7千万から令和2年度末には約11億円となる見込みである。また、新過疎法が令和3年4月1日に施行される見込みであり、苓北町も過疎地域指定要件を満たす状況にある。過疎地域の指定を受ければ、過疎対策事業債を活用することで一般財源の確保に努め、国庫補助金や特別交付税措置のある事業の展開など有利な財源を活用しながら、将来に向かって持続可能な財政運営に努める。

① 財政健全化と喫緊の課題解決について
② 畜産業の育成に対しさらなる支援策を
③ 新過疎法成立後、今後のスケジュールは



高戸幸雄 議員

問① 先月全国紙で、石炭火力発電廃止には慎重・迫られる対応として、電力事業者と発電所立地自治体の今あるべき姿考えが掲載された。本町の九電に対する現在の対応情勢は如何か。

町長 畜産業振興策として、従来の優良家畜導入補助金をはじめ、畜産農家の労務・経費負担軽減を図ってきたところである。今後、精液導入支援を含め、畜産振興策を見直し事業者の主体的取り組みを図りながら引き続き必要な支援ができるよう努めて行く。

町長 火力発電廃止については立地自治体の松浦市と協議、九電本社を訪問し要望書を提出した。今後熊本県、他関係機関と連携し国に要望を行う考えである。財政状況については、振興計画に掲げる財政健全に取り組み地方債残高の圧縮および基金増加が見込まれる。将来負担比率についても、年々減少している状況である。

町長 本年4月現行法に代わる新過疎法に苓北町が指定されること明らかになった。当初は、地域社会の基盤強化を、現在は、自立促進を目的として、数々の財政支援が行われてきた。一時期税収増により除外自治体となったが令和3年度から再び指定されるわけであり複雑な思いがある。今後のスケジュールを尋ねる。

一 新型コロナウイルス対策
(一) 感染症防止対策
問 町民生活への影響は、PCR検査、ワクチン接種の方法手段を告知すべき。
町長 随時周知する。
(二) 財源対策
問 期末手当はコロナ感染症の終息見込まで支給しない条例化を。町長 昨年の答えと同じ。

町長 年柄船組合とも協議。詳細な検討をしたい。
(五) 落ち松葉の適正管理
問 落ち松葉は堆肥に向かないという根拠は。発電所燃料は「ポイラーの腐食の原因になりかねない」という九州電力の考え、その濃度は何%。
町長 県農業普及振興課の見解。発電所は具体的な数値は示せない。
(六) 曲崎海岸の適正管理
問 町道と曲崎海岸道路の交点は防波堤が途切れ波を遮る構造物は無い。
町長 現地の情報を注視していく。



浜口雅英 議員

町長 富岡曲崎の漂着物について取り除きを済ませた。町としても海岸漂着物対策事業によりゴミ

町長 2m四方のテントを743貼、折り畳み式簡易ベッドを100台整備した。避難所開設訓練については梅雨前に計画をしている。



石田みどり 議員

二 防災対策
(一) 河川の適正管理
問 天神木橋下流に土砂が堆積。早急な取り除きを。町長 県に何度もお願います。
(二) 道路の適正管理
問 椎葉線は道路の法面、路肩の崩れが顕著。路側が挟れている。町長 路面整備等実施する。
(三) 坂瀬川海岸の保全
問 長崎浜停留所付近の消波護岸ブロックは沈下がひどい。町長 県は現在調整中。
(四) 年柄海岸の保全
問 年柄海岸の船溜りに大きな洗堀が有る。



上には国道あり家もあり!!

町長 児童生徒数の推移と対応
問 検討委員会を設置すべき。町長 しっかり研究してまいる。
(二) バス通学生の通学環境整備
問 1日も早い取り組みを期待する。町長 時間をかけないでやろうと考えている。

町長 富岡曲崎の漂着物について取り除きを済ませた。町としても海岸漂着物対策事業によりゴミ

町長 高齢者率も41%を超え足腰が弱くなっている人、移動手段を持たない人など多い中で近くの集会所を避難所に。また、自主避難の時、毛布などを持参するよう放送があるがどうにかならないのか。

①令和3年度予算編成(扶助費・補助金等)について
住民サービスに直接関係があるもので減額や見直し等があったのか?

②(株)キューアサ従業員再就職の斡旋状況と閉鎖後の、土地建物はどうなるのか?



野崎 幸洋 議員

問① これまで結婚祝い金10万円、支給が5万円に減額されている。また、奨学金の返還において、平成25年度までは11の国家資格を取得する方から54の国家資格及び町長が特に必要と認められた資格及び第1次産業に連続する資格や技能等を取引し、後継者としてその業務に従事する方は半額免除となつていない。このまま改定される案件があるように思われる。その他、出産祝い金や、商工会補助金(じゃつと祭・お城まつり)他各イベントへの助成金、各老人会・団体への補助金など、令和3年度予算編成において扶助費・補助金など、住民サービスに直接関係があるもので減額や見直し等があったのか?

町長 災害復旧費、公債費、予算費を除いた令和2年度の当初予算と比較すると令和3年度の当初予算の方が3千6百7万8千円の増額となつており、扶助費の削減はあつていない。継続事業は、補助金については、継続事業は、社会情勢の変化等により、事業の目的・効果等を見極めながら規模の縮小や休止又は廃止を行つて来ている。3年以上継続している事業については、毎年度、成果や効果の検証を行い、見直しを行つていく。

問② 3月末で、昭和45年から50年間、多くの雇用によって町の活性化に貢献されてきた(株)キューアサが生産停止、事実上の工場閉鎖となる。これにより、働き盛りの人口減少と町の過疎化が益々進むのでは、先か懸念される。従業員の再就職先や状況はどうか。土地建物はどうなるのか? 元坂瀬川公民館跡地に進出したが、現在どの様な状況なのか? シンメイトの様な状況なのか? 現在どの様な状況なのか? 現在どの様な状況なのか?

町長 社員他全107名のうち、201日から再就職希望される方が11名、1日降職希望される方が10名、2日降職希望される方が10名、3日降職希望される方が10名、4日降職希望される方が10名、5日降職希望される方が10名、6日降職希望される方が10名、7日降職希望される方が10名、8日降職希望される方が10名、9日降職希望される方が10名、10日降職希望される方が10名、11日降職希望される方が10名、12日降職希望される方が10名、13日降職希望される方が10名、14日降職希望される方が10名、15日降職希望される方が10名、16日降職希望される方が10名、17日降職希望される方が10名、18日降職希望される方が10名、19日降職希望される方が10名、20日降職希望される方が10名、21日降職希望される方が10名、22日降職希望される方が10名、23日降職希望される方が10名、24日降職希望される方が10名、25日降職希望される方が10名、26日降職希望される方が10名、27日降職希望される方が10名、28日降職希望される方が10名、29日降職希望される方が10名、30日降職希望される方が10名、31日降職希望される方が10名、12月1日降職希望される方が10名、12月2日降職希望される方が10名、12月3日降職希望される方が10名、12月4日降職希望される方が10名、12月5日降職希望される方が10名、12月6日降職希望される方が10名、12月7日降職希望される方が10名、12月8日降職希望される方が10名、12月9日降職希望される方が10名、12月10日降職希望される方が10名、12月11日降職希望される方が10名、12月12日降職希望される方が10名、12月13日降職希望される方が10名、12月14日降職希望される方が10名、12月15日降職希望される方が10名、12月16日降職希望される方が10名、12月17日降職希望される方が10名、12月18日降職希望される方が10名、12月19日降職希望される方が10名、12月20日降職希望される方が10名、12月21日降職希望される方が10名、12月22日降職希望される方が10名、12月23日降職希望される方が10名、12月24日降職希望される方が10名、12月25日降職希望される方が10名、12月26日降職希望される方が10名、12月27日降職希望される方が10名、12月28日降職希望される方が10名、12月29日降職希望される方が10名、12月30日降職希望される方が10名、12月31日降職希望される方が10名、1月1日降職希望される方が10名、1月2日降職希望される方が10名、1月3日降職希望される方が10名、1月4日降職希望される方が10名、1月5日降職希望される方が10名、1月6日降職希望される方が10名、1月7日降職希望される方が10名、1月8日降職希望される方が10名、1月9日降職希望される方が10名、1月10日降職希望される方が10名、1月11日降職希望される方が10名、1月12日降職希望される方が10名、1月13日降職希望される方が10名、1月14日降職希望される方が10名、1月15日降職希望される方が10名、1月16日降職希望される方が10名、1月17日降職希望される方が10名、1月18日降職希望される方が10名、1月19日降職希望される方が10名、1月20日降職希望される方が10名、1月21日降職希望される方が10名、1月22日降職希望される方が10名、1月23日降職希望される方が10名、1月24日降職希望される方が10名、1月25日降職希望される方が10名、1月26日降職希望される方が10名、1月27日降職希望される方が10名、1月28日降職希望される方が10名、1月29日降職希望される方が10名、1月30日降職希望される方が10名、1月31日降職希望される方が10名、2月1日降職希望される方が10名、2月2日降職希望される方が10名、2月3日降職希望される方が10名、2月4日降職希望される方が10名、2月5日降職希望される方が10名、2月6日降職希望される方が10名、2月7日降職希望される方が10名、2月8日降職希望される方が10名、2月9日降職希望される方が10名、2月10日降職希望される方が10名、2月11日降職希望される方が10名、2月12日降職希望される方が10名、2月13日降職希望される方が10名、2月14日降職希望される方が10名、2月15日降職希望される方が10名、2月16日降職希望される方が10名、2月17日降職希望される方が10名、2月18日降職希望される方が10名、2月19日降職希望される方が10名、2月20日降職希望される方が10名、2月21日降職希望される方が10名、2月22日降職希望される方が10名、2月23日降職希望される方が10名、2月24日降職希望される方が10名、2月25日降職希望される方が10名、2月26日降職希望される方が10名、2月27日降職希望される方が10名、2月28日降職希望される方が10名、2月29日降職希望される方が10名、2月30日降職希望される方が10名、3月1日降職希望される方が10名、3月2日降職希望される方が10名、3月3日降職希望される方が10名、3月4日降職希望される方が10名、3月5日降職希望される方が10名、3月6日降職希望される方が10名、3月7日降職希望される方が10名、3月8日降職希望される方が10名、3月9日降職希望される方が10名、3月10日降職希望される方が10名、3月11日降職希望される方が10名、3月12日降職希望される方が10名、3月13日降職希望される方が10名、3月14日降職希望される方が10名、3月15日降職希望される方が10名、3月16日降職希望される方が10名、3月17日降職希望される方が10名、3月18日降職希望される方が10名、3月19日降職希望される方が10名、3月20日降職希望される方が10名、3月21日降職希望される方が10名、3月22日降職希望される方が10名、3月23日降職希望される方が10名、3月24日降職希望される方が10名、3月25日降職希望される方が10名、3月26日降職希望される方が10名、3月27日降職希望される方が10名、3月28日降職希望される方が10名、3月29日降職希望される方が10名、3月30日降職希望される方が10名、3月31日降職希望される方が10名、4月1日降職希望される方が10名、4月2日降職希望される方が10名、4月3日降職希望される方が10名、4月4日降職希望される方が10名、4月5日降職希望される方が10名、4月6日降職希望される方が10名、4月7日降職希望される方が10名、4月8日降職希望される方が10名、4月9日降職希望される方が10名、4月10日降職希望される方が10名、4月11日降職希望される方が10名、4月12日降職希望される方が10名、4月13日降職希望される方が10名、4月14日降職希望される方が10名、4月15日降職希望される方が10名、4月16日降職希望される方が10名、4月17日降職希望される方が10名、4月18日降職希望される方が10名、4月19日降職希望される方が10名、4月20日降職希望される方が10名、4月21日降職希望される方が10名、4月22日降職希望される方が10名、4月23日降職希望される方が10名、4月24日降職希望される方が10名、4月25日降職希望される方が10名、4月26日降職希望される方が10名、4月27日降職希望される方が10名、4月28日降職希望される方が10名、4月29日降職希望される方が10名、4月30日降職希望される方が10名、5月1日降職希望される方が10名、5月2日降職希望される方が10名、5月3日降職希望される方が10名、5月4日降職希望される方が10名、5月5日降職希望される方が10名、5月6日降職希望される方が10名、5月7日降職希望される方が10名、5月8日降職希望される方が10名、5月9日降職希望される方が10名、5月10日降職希望される方が10名、5月11日降職希望される方が10名、5月12日降職希望される方が10名、5月13日降職希望される方が10名、5月14日降職希望される方が10名、5月15日降職希望される方が10名、5月16日降職希望される方が10名、5月17日降職希望される方が10名、5月18日降職希望される方が10名、5月19日降職希望される方が10名、5月20日降職希望される方が10名、5月21日降職希望される方が10名、5月22日降職希望される方が10名、5月23日降職希望される方が10名、5月24日降職希望される方が10名、5月25日降職希望される方が10名、5月26日降職希望される方が10名、5月27日降職希望される方が10名、5月28日降職希望される方が10名、5月29日降職希望される方が10名、5月30日降職希望される方が10名、5月31日降職希望される方が10名、6月1日降職希望される方が10名、6月2日降職希望される方が10名、6月3日降職希望される方が10名、6月4日降職希望される方が10名、6月5日降職希望される方が10名、6月6日降職希望される方が10名、6月7日降職希望される方が10名、6月8日降職希望される方が10名、6月9日降職希望される方が10名、6月10日降職希望される方が10名、6月11日降職希望される方が10名、6月12日降職希望される方が10名、6月13日降職希望される方が10名、6月14日降職希望される方が10名、6月15日降職希望される方が10名、6月16日降職希望される方が10名、6月17日降職希望される方が10名、6月18日降職希望される方が10名、6月19日降職希望される方が10名、6月20日降職希望される方が10名、6月21日降職希望される方が10名、6月22日降職希望される方が10名、6月23日降職希望される方が10名、6月24日降職希望される方が10名、6月25日降職希望される方が10名、6月26日降職希望される方が10名、6月27日降職希望される方が10名、6月28日降職希望される方が10名、6月29日降職希望される方が10名、6月30日降職希望される方が10名、7月1日降職希望される方が10名、7月2日降職希望される方が10名、7月3日降職希望される方が10名、7月4日降職希望される方が10名、7月5日降職希望される方が10名、7月6日降職希望される方が10名、7月7日降職希望される方が10名、7月8日降職希望される方が10名、7月9日降職希望される方が10名、7月10日降職希望される方が10名、7月11日降職希望される方が10名、7月12日降職希望される方が10名、7月13日降職希望される方が10名、7月14日降職希望される方が10名、7月15日降職希望される方が10名、7月16日降職希望される方が10名、7月17日降職希望される方が10名、7月18日降職希望される方が10名、7月19日降職希望される方が10名、7月20日降職希望される方が10名、7月21日降職希望される方が10名、7月22日降職希望される方が10名、7月23日降職希望される方が10名、7月24日降職希望される方が10名、7月25日降職希望される方が10名、7月26日降職希望される方が10名、7月27日降職希望される方が10名、7月28日降職希望される方が10名、7月29日降職希望される方が10名、7月30日降職希望される方が10名、7月31日降職希望される方が10名、8月1日降職希望される方が10名、8月2日降職希望される方が10名、8月3日降職希望される方が10名、8月4日降職希望される方が10名、8月5日降職希望される方が10名、8月6日降職希望される方が10名、8月7日降職希望される方が10名、8月8日降職希望される方が10名、8月9日降職希望される方が10名、8月10日降職希望される方が10名、8月11日降職希望される方が10名、8月12日降職希望される方が10名、8月13日降職希望される方が10名、8月14日降職希望される方が10名、8月15日降職希望される方が10名、8月16日降職希望される方が10名、8月17日降職希望される方が10名、8月18日降職希望される方が10名、8月19日降職希望される方が10名、8月20日降職希望される方が10名、8月21日降職希望される方が10名、8月22日降職希望される方が10名、8月23日降職希望される方が10名、8月24日降職希望される方が10名、8月25日降職希望される方が10名、8月26日降職希望される方が10名、8月27日降職希望される方が10名、8月28日降職希望される方が10名、8月29日降職希望される方が10名、8月30日降職希望される方が10名、8月31日降職希望される方が10名、9月1日降職希望される方が10名、9月2日降職希望される方が10名、9月3日降職希望される方が10名、9月4日降職希望される方が10名、9月5日降職希望される方が10名、9月6日降職希望される方が10名、9月7日降職希望される方が10名、9月8日降職希望される方が10名、9月9日降職希望される方が10名、9月10日降職希望される方が10名、9月11日降職希望される方が10名、9月12日降職希望される方が10名、9月13日降職希望される方が10名、9月14日降職希望される方が10名、9月15日降職希望される方が10名、9月16日降職希望される方が10名、9月17日降職希望される方が10名、9月18日降職希望される方が10名、9月19日降職希望される方が10名、9月20日降職希望される方が10名、9月21日降職希望される方が10名、9月22日降職希望される方が10名、9月23日降職希望される方が10名、9月24日降職希望される方が10名、9月25日降職希望される方が10名、9月26日降職希望される方が10名、9月27日降職希望される方が10名、9月28日降職希望される方が10名、9月29日降職希望される方が10名、9月30日降職希望される方が10名、10月1日降職希望される方が10名、10月2日降職希望される方が10名、10月3日降職希望される方が10名、10月4日降職希望される方が10名、10月5日降職希望される方が10名、10月6日降職希望される方が10名、10月7日降職希望される方が10名、10月8日降職希望される方が10名、10月9日降職希望される方が10名、10月10日降職希望される方が10名、10月11日降職希望される方が10名、10月12日降職希望される方が10名、10月13日降職希望される方が10名、10月14日降職希望される方が10名、10月15日降職希望される方が10名、10月16日降職希望される方が10名、10月17日降職希望される方が10名、10月18日降職希望される方が10名、10月19日降職希望される方が10名、10月20日降職希望される方が10名、10月21日降職希望される方が10名、10月22日降職希望される方が10名、10月23日降職希望される方が10名、10月24日降職希望される方が10名、10月25日降職希望される方が10名、10月26日降職希望される方が10名、10月27日降職希望される方が10名、10月28日降職希望される方が10名、10月29日降職希望される方が10名、10月30日降職希望される方が10名、10月31日降職希望される方が10名、11月1日降職希望される方が10名、11月2日降職希望される方が10名、11月3日降職希望される方が10名、11月4日降職希望される方が10名、11月5日降職希望される方が10名、11月6日降職希望される方が10名、11月7日降職希望される方が10名、11月8日降職希望される方が10名、11月9日降職希望される方が10名、11月10日降職希望される方が10名、11月11日降職希望される方が10名、11月12日降職希望される方が10名、11月13日降職希望される方が10名、11月14日降職希望される方が10名、11月15日降職希望される方が10名、11月16日降職希望される方が10名、11月17日降職希望される方が10名、11月18日降職希望される方が10名、11月19日降職希望される方が10名、11月20日降職希望される方が10名、11月21日降職希望される方が10名、11月22日降職希望される方が10名、11月23日降職希望される方が10名、11月24日降職希望される方が10名、11月25日降職希望される方が10名、11月26日降職希望される方が10名、11月27日降職希望される方が10名、11月28日降職希望される方が10名、11月29日降職希望される方が10名、11月30日降職希望される方が10名、12月1日降職希望される方が10名、12月2日降職希望される方が10名、12月3日降職希望される方が10名、12月4日降職希望される方が10名、12月5日降職希望される方が10名、12月6日降職希望される方が10名、12月7日降職希望される方が10名、12月8日降職希望される方が10名、12月9日降職希望される方が10名、12月10日降職希望される方が10名、12月11日降職希望される方が10名、12月12日降職希望される方が10名、12月13日降職希望される方が10名、12月14日降職希望される方が10名、12月15日降職希望される方が10名、12月16日降職希望される方が10名、12月17日降職希望される方が10名、12月18日降職希望される方が10名、12月19日降職希望される方が10名、12月20日降職希望される方が10名、12月21日降職希望される方が10名、12月22日降職希望される方が10名、12月23日降職希望される方が10名、12月24日降職希望される方が10名、12月25日降職希望される方が10名、12月26日降職希望される方が10名、12月27日降職希望される方が10名、12月28日降職希望される方が10名、12月29日降職希望される方が10名、12月30日降職希望される方が10名、12月31日降職希望される方が10名、

「高齢者の健康を守るための対策について」



田嶋 豊昭 議員

問 高齢者の健康を守るために町でもいろいろな高齢者対策を考え、支援がなされている。現在行われているスポーツ、ミニバレー、ゲートボール、グラウンドゴルフ等々、特に老人会ではグラウンドゴルフの人口が増加している。現在、荅北町でも300人以上の参加者がいるようだ。月に1回の月例での試合、毎日の練習試合の結果で医療機関に行くのも少なくなつた、毎日の日課が楽しい、食欲もあり、身体の調子も良いと喜んでおられる。ここで、特に健康を守るために手助けが必要ではないだろうか?

町長 シニアカーの交通全般への影響について、検討する必要がある。他の自治体と相談しながら状況を見させていきたい。月例での試合時に巡回バスの配車をとらなければならない。地域公共交通に係る住民アンケート調査結果を踏まえ、町内の交通体制のあり方について、検討することにしていく。スクールバスの空き時間の活用を含め、検討していきたい。

また、巡回バスのルート等も検討が必要である。今度、バスの買い替えによって、巡回バスも有効に巡回できると思う。現在は、車を持っていない人が、数人を同乗させて、試合や練習に行っている。

消防団について
大型ごみについて



廣田 幸英 議員

私は、荅北町民の安心・安全を、消防団に守ってもらわなければならぬ。そこで3点、お尋ねする。問1の1 近年の荅北町での火災発生を含み、出動件数は、どうなっているのか? 町長 令和元年度が火災1回、人命捜索1回、令和2年度がこれまでに火災2回の出動となっている。問1の2 令和2年6月議会で、団員の定員を300人にすると、条例改正案を否決した経緯があるが、令和3年度に向けての入団への取り組みはどうか。各分団が腐心した結果であると考えているが、現状を鑑み、団員の定員を300人に改正し、装備等の充実を図り、自主防災組織との連携を図ることで、消防団員としての士気の高まりを願う。

問2 消防作業は危険と隣り合わせ、危険に見合った報酬、手当の待遇は十分か。町長 1回につき、千円の出動手当には見直しが必要と考えている。問3 令和2年度は、10グループに分け、不燃ごみ収集の前の土曜日に区が指定したステーションにおいて収集された。その中で、私

が聞いた意見を以下に記す。○応接セットやソファアームについては、スプリングを外して出すように、とあるが、排出する世帯にこのことを求めるのは難があると思う。○ステーションによって、前日からのごみ出しを認めているところがあった。天候によって、雨ざらしの結果となつたようだ。○1個あたりの手数料額を計画してある。置1枚も置10枚も同じ1個となる扱いが、椅子を2個上下に括って出せば、1個となる、扱いが。○記名式シールを貼ることとなるようだ。いたずらに剥がされたらどうなるのか。○誰が、どの場面で排出者からその手数料を徴収し、領収書等を発行することになるのか。

私見となるが、手数料は、個数ではなく、重さごとで管理し、500円の倍数としたらどうか、年1回の区ステーションにおいての収集でなく、年間365日、搬出先を基本、自宅前とし、その排出者の手数料もその回収委託業者に支払うこととしてはどうか、手数料の請求・領収を、排出を希望する町民と、町が排出を委託する業者との関係としてはどうか。町長 行政区への説明会等を実施し、今後の協議の中で、各課題について深く検討していく。

熊本の保健所システムについて
又、感染者無き濃厚接触者について



野田 謙二 議員

問 保健所システムは、熊本県知事の責任ということになっていくが、あえて町政の立場において質問させていただきます。私は、昨年の11月16日から、新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者との判定を受け、「2週間の外出自粛」との裁定を受ける経験をした。これは和歌山県から帰省してきた叔父が、発熱のために町内の医療機関にかかったところ、抗原検査を受け、新型コロナウイルスの感染確認がされたためだ。ところが、天草市内の医療機関へ隔離入院されたが、翌日朝のPCR検査で陰性となり、その翌日も陰性との結果で、感染は無いとの判断がされた。ところが、役場の防災無線で連日、「感染が見つかつた」と報告され続けている。役場へ連絡し、感染は無かつたと告げたが、「保健所からそのような報告は無い」と告げられた。結果、感染者無き濃厚接触者として2週間過ごすことになった。

ところが、保健所が最初の報告以降は、町役場へ何も報告しないために、余計な噂話だけが広がっていった。濃厚接触者を患者であ

るかのよう錯覚して非難したり、人の少ないところを散歩していたら非難されたりと、複数の知識不足からくる非難をされた濃厚接触者があつた。新型コロナウイルスは、感染者と濃厚接触者には何の罪もない病だ。町長には私の経験の感想を、教育長には、町民の知育への対策をお願いする。

町長 感想と言われても、言葉もない、ということが感想だ。県内の感染対策については、保健所が対応している。町としては、より詳細な情報を提供するよう要請していく。教育長 今年度は、コロナ禍のため、社会教育団体の会合等も開催出来ない状況だったため、新型コロナウイルス感染症についての啓発活動も滞りがちだった。差別的言動がなくなるよう引き続き町広報誌等を活用し、人権意識の高揚に努めていく。